

豊橋市地域強靱化計画(案)への意見募集結果

1. パブリックコメントの概要

- (1)意見募集期間 平成29年2月13日(月)～平成29年3月14日(火)
- (2)意見提出者数 個人 4人 (電子メール2件 FAX2件)
- (3)意見件数 4件

2. 意見の概要と市の考え方

寄せられた意見の概要及び意見に対する市の考え方は次のとおりです。

番号	意見内容	豊橋市の考え方
1	<p>市民自身が行う備蓄の必要性が述べられているが、それに対する強化策がほとんど記述されていない。 担当部署が決まっていないのではないかと。市役所でなく、いざという時に市民ケアの中核を担う保健所管轄で強力で推進すべき。 防災訓練でも保健所が積極的に参加している様子が見えないのだが。 自宅避難可能であれば、避難所に来る避難者を減らすことができ、被災者自身も自宅のほうがストレスが軽減できる。 自宅での1週間分食料備蓄義務付けを、推進すべき。</p>	<p>参考意見として受け止めさせていただきます。</p>
2	<p>災害発生後の対策を事前に準備しておくことは非常に重要なことだと思われま す。しかし、実際に災害が発生した際に想定どおり対応できるかどうかはやはり 不確定要素が多く、保証できないものだと思います。 現時点で最もすべきことは災害リスク・想定される被害を抑えることだと考えてい ます。ハザードマップや標高図などを作成し、公開しておりますが、正直なところ 一般市民に十分に周知されているとは思えません。 地震、津波、液状化などにより災害の発生するリスクが高いと想定される地域 に、多くの住宅地が作られ、多くの人が新しく生活を始めているように見受けられ ます。 2 災害が発生した際に、リスクの高い地域に住んでいる人を自己責任だというこ とで救済しない、ということではできないと思います。しかし、本当に賢明な市民は土 地等の購入金額が高くてリスクの低い地域に住もうとしています。これは裕福 だからではなく、市民の努力と認識していただきたい。 ただ、やはり金銭的な理由から全ての人がそうすることはできません。仕方なくリ スクの高い地域に住んでいる方もいます。 リスクの低い地域(＝土地の金額が高い地域)に移住するように誘導し、災害に よる被害を抑えることも自治体の役割だと考えています。単純に助成金の交付な どという短絡的政策ではなく、市民が安定的にリスクの低い地域に住むことがで きるような政策を考えていただきたいと思います。</p>	<p>リスクの低い地域への移住誘導については、リス クシナリオ【1-3】【1-4】【1-5】の「災害リスクを考慮 した土地利用への転換」において、『人口減少に 適応した都市構造への転換を図るため立地適正 化計画の作成を進めているが、「居住誘導区域」 の設定にあたっては、災害危険度が高い区域(浸 水想定区域など)の除外について検討する。』とし ております。</p>
3	<p>P20土砂災害危険箇所が356箇所あり・・・となっています。一刻も早い対応をし てください。 P22「取水制限、水の調整、・・・ダムを水源・・・」ダムが不足だから設楽ダムが必 要といたいのかと思えてしまいます。しかしダムはいずれ土砂が貯まりダム自 体も壊れる時がきます。ダムでない方法をのぞみます。 P33自衛隊、警察、消防、海保等・・・とあります。自衛隊の位置を一番前でなく後 ろに書いてください。 リスクシナリオに原発事故の提案がありません。自然災害と同時に起こる危険が あります。ぜひ原発事故のリスクを盛り込んでください。 P66市有公共施設の老朽化について最適化を図りとありますが、すべての施設 の点検と修理をもとめます。</p>	<p>原子力災害については、国が策定した「国土強靱 化基本計画」の「基本的な方針」の中で「リスクと して原子力災害なども想定できるが、まずは大規 模自然災害を対象として国土強靱化に向けた取 組を総合的に推進する」としており、愛知県もその 対象を大規模自然災害として強靱化計画を策定 していることから、本市におきましても国・県と同 様に大規模自然現象を対象として計画を策定す るものです。 その他のご意見については参考意見として受け 止めさせていただきます。</p>
4	<p>浜岡原発は絶対に再稼働させてはならないと思います。世界一危険な原発とい われ豊橋から60kmの位置です。あってはならないことですが「自然災害と同時 に起こる複合災害」である原発事故のリスクを盛り込むことが大事です。又災害 において被害にあった女性、子ども、乳児、幼児、年よりなど弱い人たちの立場 に立って救援してください。</p>	<p>その他のご意見については参考意見として受け 止めさせていただきます。</p>